



ひがしとよなか だより

学校目標 豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和7年（2025年）度冬休み号

とよなかしりつ ひがしとよなかしょうがっこう
豊中市立 東豊中小学校

校長 かわかみようすけ
河上洋介

3学期にむけて

12月に入ったとたん、朝晩がぐっと寒くなりました。学校のイチョウはすっかり黄色になった葉を落とし、イチョウの足元に美しい黄色のじゅうたんを敷いたようです。10月下旬から流行したインフルエンザの感染は一段落していますが、急な気温の変化により体調を崩しやすい時期です。子どもたちにも話をしていますが、外から帰ってきたときには手洗いをしっかりと、元気に冬休みを過ごしてほしいと思います。

さて、保護者の皆様のご理解、ご協力により、2学期の教育活動を終えることができました。特に、学習発表会は学級休業が重なったため延期となりましたが、保護者の皆様のご協力により無事に開催することができました。ありがとうございました。リハサルや当日の朝、本番でかっこいいところを見せようと張り切っている子どもたちの姿が印象的で、行事を通して子どもたちがまたひとつ大きく成長したことが感じられました。運動会や学習発表会等、子どもたちは、様々な体験、経験を通して成長していきます。6年生は、フラッグフットボールの学習をしました。12月4日（木）に1回目があり、全部で4回、フラッグフットボール協会の三井啓史先生に教えていただきました。三井先生は、「フラッグフットボールは、人のいいところを探すスポーツです。」と、お互い大きな声で声を掛け合い、褒め合うことを子どもたちに教えてくださいました。「ナイスラン！」「ナイスディフェンス！」「グッジョブ！」失敗しても笑顔で明るく「ドンマイ！」。運動場に子どもたちの元気な声が響いていました。12月5日（金）の2時間目には、5年生が多文化共生出前授業として、金生遵先生から「つながろう！自分の中の大切なもの」をテーマにお話を聞きました。金先生は、若いころにオーストラリアでホームステイをしたとき、ステイ先の子から「Do you truly love us?」と聞かれ、聞き取れなかったので適当に「OK、OK。」と答えていたらステイ先のお母さんに「子どもたちは今とても大切なことを

聞いたのよ。」とすごく怒られた失敗から、人は大切な言葉でつながっていることを学んだことを話してくださいました。金先生は、別の日には2年生に韓国のことをお話してくださいました。同日3、4時間目には、4年生が誕生学を学びました。誕生学アドバイザーの並川メリー先生から、子どもたちがお母さんのおなかの中にいたときに生まれてくるための準備をしていたことや、赤ちゃんのときから大切に育ててもらってきたこと等を教えていただきました。最後に「東豊中小学校4年生のみなさん、生まれてきてくれてありがとうございます。」とのメッセージがありました。他にも、3年生は警察署の出前授業でパトカーに乗せてもらったり、5年生がダイハツものづくり体験で自動車の組立て工程を体験したり、6年生が中学校に見学に行ったり、1年生が東豊中小校区福祉委員会の世代間交流の取組みで昔遊び体験をしたりと、盛沢山の12月でした。

明日から冬休みです。冬休み中は生活習慣が乱れがちになります。ご家庭でお子様と時間の使い方について話し合い、宿題をする時間を決める等して、お子様が規則正しい生活を送れるようご配慮ください。また、子どもたちがトラブルに巻き込まれないようにすることにも注意が必要です。それから、大掃除等で忙しいとは思いますが、冬休みは読書に親しむチャンスでもあります。学校では、11月17日(月)から28日(金)を読書週間として、としょかんくじ、図書委員による読み聞かせ、先生のおすすめ本の紹介といった取組みを行いました。校長先生のおすすめ本は、上橋菜穂子さんが書いた精霊の守り人でした。分厚い本だったのですが、借りてくれている子がいて、よかったです。11月26日(水)と、12月10日(水)には、朝読書の時間に図書委員さんによる読み聞かせがありました。4年教室での読み聞かせの様子を見に行くと、図書委員さんが協力して上手に読んでいましたし、聞いている4年生もとても静かに集中して聞くことができました。いい時間でした。

<連絡やお願い>

・小学校スクールカウンセラー福島さんの次回派遣日は1月16日(金)です。その次が2月13日(金)です。面談希望がありましたら担任あてお申し出ください。